

トランプ大統領に もの言えない安倍首相

戦争は絶対ダメ！

署名運動の反応 一部紹介します

◆西澤が署名をお願いすると「ほんまかな？安倍さんがそこまでやるとは思わんけどね～」と奥さんの反応。5月3日に国民の前でぶち上げたからには強い執念を見せてますよ」と西澤。奥さんが「お父さん～」と呼びかけると、ご主人が扉を開けて「そら、署名する。孫が戦争にとられたら大変なことになる」と真顔で返事をされました。

◆「安倍はほんま、倒さなあアカン。トランプ言いなりで、戦争したがってるとしか思えん！ほんまに！署名集めるで～」と署名用紙を預かってくれて、後日40筆も集めていただきました。「まだできるで～」とうれしい連絡です。

◆Mさんはいつも署名を持ち歩き、話のついでに必ず署名をお願い。今まで約140筆。「絶対、憲法9条は改悪させてはアカン！どんどん署名を広げていきたい」と意気込んでいます。

「安倍9条改憲NO！署名に協力を」

武村正義氏、田原総一郎氏 らが呼びかけ

作家の落合恵子さん、精神科医の香山リカさんジャーナリストの田原総一郎さん、小説家の瀬戸内寂聴さんら19人が呼びかけた「安倍改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」が3000万筆をめざし、始まっています。

新聞報道などによると、「安倍総理による憲法9条改定は絶対に許してはならない」との思いから、県内でも、彦根市出身の田原総一郎氏、武村正義氏ら10人が呼びかけて、上記の統一署名運動を成功させようと2月3日(日)「安倍9条改憲NO！市民アクション・滋賀」の発足式が開催されることが分かりました。

「安倍9条改憲NO！

市民アクション・滋賀」の発足式

- ♥2月3日(日) PM2:00 開会
- ♥ピアザ淡海大会議室にて
- ♥講演：伊藤真
(弁護士・伊藤塾塾長)

貴重な自然守って

…野瀬町長と面談…

北川町政が進めてきた「南部工業団地整備計画」に関し野瀬町長は「総合的に検討する」と表明しています。そこで去る16日、自然環境保全を熱心に訴えておられる町民2名に同行し、「南部工業団地整備計画」に関わる環境保護の課題で野瀬町長に面談しました。Aさんは「物が生きていられる環境は、人が生きていけるかどうかにもかかわっている」と強調され、自然と農業振興に調和した方法をよく考えてほしいと訴えられました。野瀬町長は「よくわかりました。ぜひ参考にさせていただきます」などと対応。

お元気ですか

伸明です

野瀬町長就任後初めての12月議会で、野瀬町長は防災センター建設中止を明確に宣言。ただブロック構造の別棟、県道拡幅工事で立ち退きとなる木造倉庫の代替え建物は別に対応すると表明。

これに対し最終日(2月13日)建部議員は「早期着工を求める決議」を提出。賛成7、反対4で可決。西川議長は不参加。

その提案に対し、私は、直近の町長選挙で示された民意をどう受け止めているのか、と質問。建部議

員は「勝因はそれだけではない」などと答弁しました。しかし、北川町長の継承を掲げ防災センター建設続行を訴えた大橋氏よりも中止・見直しを掲げた野瀬氏と松元氏の合計票は2倍以上の開きがあったのです。確かにそれだけではありません。不祥事が続き、町長自らの延滞金返金事件でも根本的な反省ができない北川町長への不信の高まりは、住民合意のない大規模な建物建設も「やめて」との世論が働いたことは明白だと考えます。

なお、決議は可決しましたが、法的拘束力はありません。

甲良民報

2018年1月24日 724号
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在士463(西澤)
Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

ご意見・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123 松元たけし 38-3875

◎日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】